

● 草の根パートナー型

平成16年度第1回 採択内定案件

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	ラオス
2. 事業名	公共図書館支援を通じた図書・読書活動普及事業
3. 事業の背景と必要性	ラオスでの公共図書館は発展途上にあり、その数も限られ、蔵書数も充分でない。年間の図書出版数が数十タイトルと本の少ないラオスにおいては、本が少ないからこそ公共図書館の役割は重要であり、少ない本を多くの人々が利用できるようにすることが求められている。ヴィエンチャンを中心に、子どもから学生まで読書への要求は日々高まりつつあり、そうした要求に応えるには公共図書館の整備は必要かつ不可欠である。またラオスには図書館法などのルールが存在しないため、県の公共図書館支援を行うと同時に、ラオス図書館協会の設立支援とネットワークづくりを支援することで、今後の公共図書館の発展の基礎を作ることが求められている。
4. 事業の目的	公共図書館が住民に対し適切なサービスを提供できるようになる。
5. 対象地域	ヴィエンチャン特別市、サワンナケート県、ルアンパバーン県、シェンクワン県、ヴィエンチャン県、チャンパサック県
6. 受益者層	幼児、小学生、中学高校生、大学生、及び一般市民、また視覚障害児者、ストリートチルドレンなどのリスクをもった子ども
7. 活動及び期待される成果	<p><b>【成果1】 公共図書館に住民が求める図書、資料が整っている。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ヴィエンチャン県公共図書館の整備</li> <li>● 現在ある公共図書館への図書の補充支援</li> <li>● 障害児者むけの点字および朗読テープコーナーの設置</li> <li>● タイ語・英語の絵本などのラオス語への翻訳</li> </ul> <p><b>【成果2】 移動図書館サービスが適切に稼働する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動図書館車の運行マニュアルの整備</li> <li>● 移動図書館車担当スタッフの研修</li> <li>● ストリートチルドレンや物乞いの子どもなどへの定期的なサービスの実施</li> </ul> <p><b>【成果3】 図書館員が本の分類、サービスの提供、基本の図書館学を理解している。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共図書館の手引き・基準の作成</li> <li>● 公共図書館員のための研修会の実施</li> </ul> <p><b>【成果4】 子どもから成人までを対象にした読書推進活動が認知される。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 読書推進のためのキャンペーン活動の実施</li> <li>● 読書に関するコンテストの実施</li> </ul> <p><b>【成果5】 全国の公共図書館の間にネットワークが形成され、定期的に交流が行われる。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ラオス図書館協会の設立支援</li> <li>● ニュースレターの定期的発行</li> </ul>
8. 実施期間	2005年12月～2008年11月（3年間）
9. 事業費	第一年度契約金額：7,311千円
10. 事業の実施体制	<p>【政府・カウンターパート】 情報文化省出版局・国立図書館・ヴィエンチャン、サワンナケート、ルアンパバーン、シェンクワン、チャンパサック県情報文化局ならびに県公共図書館</p> <p>【実施主体】 社団法人シャンティ国際ボランティア会ラオス事務所 日本人プロジェクトマネジャー1名、ナショナルスタッフ11名、日本国内調整員1名</p>
<b>II. 実施団体の概要</b>	
1. 団体名	社団法人 シャンティ国際ボランティア会
2. 活動内容	タイ・ラオス・カンボジア・アフガニスタン・ミャンマー（ビルマ）難民キャンプでの教育と文化の分野での国際協力活動、及び緊急救援事業